

兵庫県のにり漁場環境情報 (北淡・一宮海域 16 号)

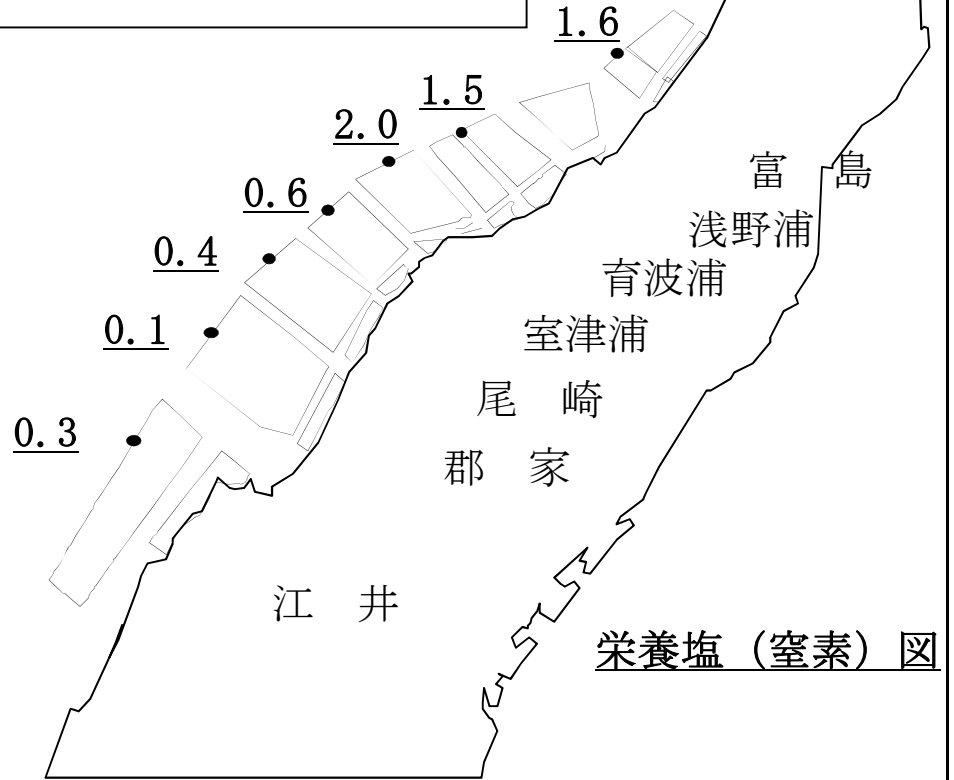
平成29年2月10日発行
 兵庫のにり研究所

ユーカンピアが多く確認されています。窒素は育波浦以北の漁場で $1 \mu\text{g at} / \text{L}$ 台、室津浦以南の漁場で $1 \mu\text{g at} / \text{L}$ 以下の低い値でした。ユーカンピアの発生量が播磨灘全体的に増加しており、この海域においても同様の傾向が見られました。ユーカンピアの細胞数等については本日発行の珪藻赤潮情報をご覧ください。

(水温) 漁場平均 10.1°C 。

(珪藻) 上げ潮時であり、大阪湾から流入する海水の影響が見られた育波浦以北でのユーカンピアの発生量は、概ね前回調査並 (海水1mlあたり100細胞前後) であったが、それ以南の漁場では1mlあたり150~250細胞と増加していた。

調査日 : 2月9日
 潮 : 上げ潮
 調査時間 : 8:28~9:08



	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	10.3	10.1	9.6	10.2
窒素	1.7	0.9	3.0	2.5
リン	0.35 (2/1)	0.25	0.40	0.35 (2/10)

